

第4回(2012年) 日本医師会員喫煙意識調査報告

平成24年8月29日
社団法人 日本医師会

日本医師会委託調査研究

【調査主旨】

日本医師会の禁煙推進活動の一環として、会員への喫煙意識調査を2000年、2004年、2008年の4年ごとに実施しており、2012年においても再度調査を実施して、会員の喫煙の現状とその関連要因に関して把握する。

【委託協力】

日本大学医学部社会医学系公衆衛生学分野

大井田隆教授・兼板佳孝准教授・池田真紀助手・井谷修助手

医師の喫煙行動に関する日本医師会の取り組み

1999年：WHOは医師は喫煙すべきでないことを提唱。

2000年：第1回日本医師会員喫煙意識調査実施。

喫煙率 男性27.1%、女性6.8%。

2003年：禁煙推進に関する日本医師会宣言(禁煙日医宣言)発表。

医師および医療関係者の禁煙を推進すること、

医療機関及び医師会館の全館禁煙を推進することを提唱。

2004年：第2回日本医師会員喫煙意識調査実施。

喫煙率 男性21.5%、女性5.4%。

2008年：日本医師会「禁煙に関する声明文」を発表。

喫煙防止教育の推進など、今後に進めていく

5つの取り組みを発表。

医師の喫煙行動に関する日本医師会の取り組み (つづき)

2008年：第3回日本医師会員喫煙意識調査実施。

喫煙率 男性15.0%、女性4.6%。

2012年：日本医師会「受動喫煙ゼロ宣言」

～子どもたちを受動喫煙から守るために～を発表。

妊婦や乳幼児の家庭内での受動喫煙の防止を推進する

ことなど、6つの取り組みを発表。

2012年：第4回日本医師会員喫煙意識調査実施。

2012年の調査目的

- 日本医師会員の喫煙率の推移(2000年から2012年)を明らかにする。
- 日本医師会員の喫煙に関する意識について明らかにする。
- 医師の喫煙行動に関連する要因を特定する。

調査方法

対象者:2011年12月時点の日本医師会員の中から、
無作為に抽出した男性6,000名、女性1,500名。

データ収集:

自記式アンケート調査票と返信用封筒を郵便で送付し、返送させた。
調査票は無記名式。

未返送者を把握するため返信用封筒にはあらかじめ氏名を記載した。
(この氏名と回答内容の照合は行わない事を対象者に約束した。)

未返送者には3回まで催促した。

調査時期:2012年1月から同年7月。

調査項目

- (1) 過去および現在の喫煙状況
- (2) 喫煙に対する考え方
- (3) 日本語版 Fagerstrom Tolerance Questionnaire (FTQ)
- (4) 医療機関内での喫煙防止対策
- (5) 患者への禁煙指導状況
- (6) 飲酒習慣
- (7) 就労状況
- (8) 運動習慣
- (9) 睡眠習慣
- (10) ストレス、抑うつ気分
- (11) 性、年齢、診療科目、雇用状況

定義

喫煙: タバコを吸うこと。

現在喫煙者: 現在の喫煙状況について、
「毎日吸っている」あるいは
「時々吸う」と回答した者。

過去喫煙者: 過去に6ヶ月以上の喫煙習慣を有し、
かつ現在喫煙者に該当しない者。

非喫煙者: 現在喫煙者と過去喫煙者のいずれにも
該当しない者。

ニコチン依存者: FTQスコア4点以上。

解析

- ①調査年別、診療科別に喫煙率を算出。
- ②毎日喫煙者の喫煙本数を集計。
- ③現在喫煙に関連する要因を分析。
- ④喫煙に対する考え方、患者への禁煙指導とその内容、禁煙指導の障害に関する回答を集計。
- ⑤喫煙歴の問診状況と禁煙指導の状況を集計。

※統計解析

年次比較： χ^2 検定とTurkey法による多重比較。

現在喫煙に関連する要因：ロジスティック回帰分析法。

結果

対象者	7,500名
対象から除外 (入院・死亡・留学・退会・住所不明)	97名
実際の対象者	7,403名
反応例	5,954名
反応率	80.4%
性別、年齢、喫煙状況不明	100名
解析例	5,854名

表1 日本医師会員の喫煙状況の分布(単位:%)

		非喫煙者	過去喫煙者	現在喫煙者	全体
男性	2000年 (n=2500)	35.0	37.9	27.1	100.0
	2004年 (n=2432)	37.5	41.0	21.5	100.0
	2008年 (n=2298)	39.3	45.7	15.0	100.0
	2012年 (n=4627)	41.2	46.3	12.5	100.0
女性	2000年 (n=1271)	84.9	8.3	6.8	100.0
	2004年 (n=1201)	87.3	7.3	5.4	100.0
	2008年 (n=1188)	88.6	6.7	4.6	100.0
	2012年 (n=1227)	88.2	8.9	2.9	100.0

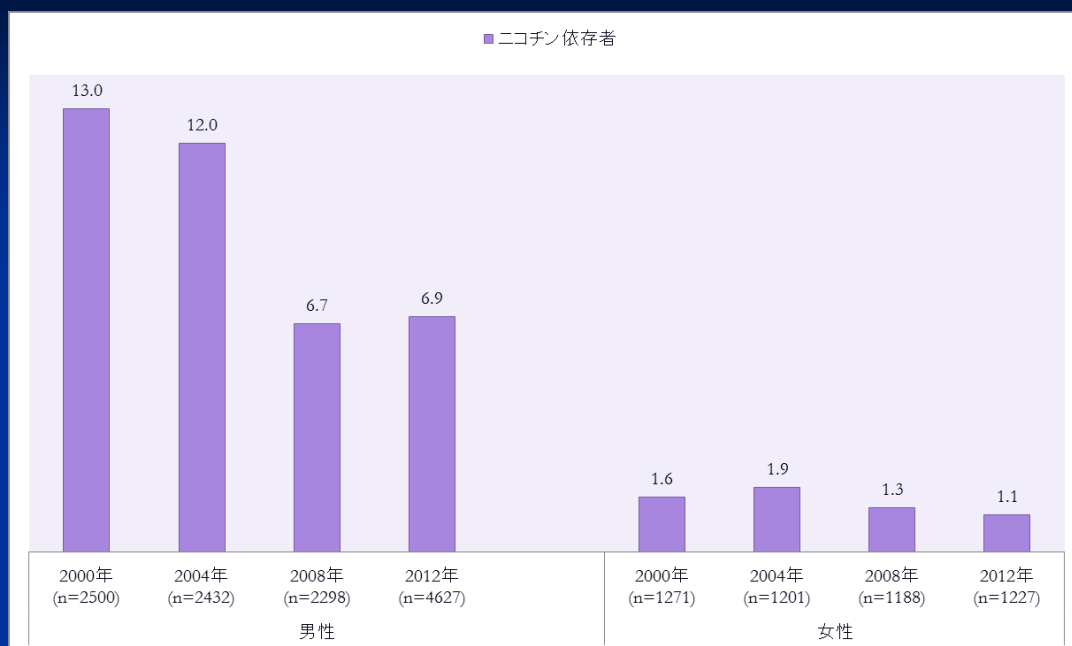
図1 喫煙率の推移(単位:%)



χ^2 検定: $p < 0.01$
 2000年-2004年: $p < 0.01$
 2000年-2008年: $p < 0.01$
 2000年-2012年: $p < 0.01$
 2004年-2008年: $p < 0.01$
 2004年-2012年: $p < 0.01$
 2008年-2012年: ns

χ^2 検定: $p < 0.01$
 2000年-2004年: ns
 2000年-2008年: ns
 2000年-2012年: $p < 0.01$
 2004年-2008年: ns
 2004年-2012年: $p < 0.05$
 2008年-2012年: ns

図2 ニコチン依存者率の推移(単位:%)



χ^2 検定: $p < 0.01$
 2000年-2004年: ns
 2000年-2008年: $p < 0.01$
 2000年-2012年: $p < 0.01$
 2004年-2008年: $p < 0.01$
 2004年-2012年: $p < 0.01$
 2008年-2012年: ns

χ^2 検定: ns

表2 年齢階級別の喫煙率の推移

		年 齢 階 級						合計	
		20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-		
男性	2000年	n	23	264	662	577	476	498	2500
		喫煙率 (%)	26.1	30.7	31.0	27.6	23.7	22.9	27.1
	2004年	n	21	214	616	634	399	548	2432
		喫煙率 (%)	9.5	28.0	24.0	24.4	17.8	15.9	21.5
	2008年	n	12	132	503	700	407	544	2298
	喫煙率 (%)	8.3	16.7	15.7	17.0	15.2	11.4	15.0	
2012年	n	36	247	859	1426	1034	1025	4627	
	喫煙率 (%)	5.6	16.2	12.9	12.9	15.4	8.2	12.5	
χ^2 検定		ns	$p < 0.01$	$p < 0.01$	$p < 0.01$	$p < 0.01$	$p < 0.01$	$p < 0.01$	
女性									
2000年	n	55	292	332	215	120	257	1271	
	喫煙率 (%)	1.8	5.5	7.8	7.4	5.8	8.2	6.8	
2004年	n	37	275	349	222	125	193	1201	
	喫煙率 (%)	2.7	6.9	5.7	6.8	0.8	4.7	5.4	
2008年	n	24	213	351	284	145	171	1188	
	喫煙率 (%)	0.0	5.2	6.3	3.5	5.5	2.3	4.6	
2012年	n	26	197	358	315	188	143	1227	
	喫煙率 (%)	0.0	3.0	2.5	2.9	5.3	1.4	2.9	
χ^2 検定		ns	ns	$p < 0.05$	$p < 0.05$	ns	$p < 0.01$	$p < 0.01$	

表3 診療科別の喫煙率の推移 (男性)

		内科	呼吸器科	循環器科	消化器科	外科	整形外科	小児科
2000年	n	1156	159	260	399	403	238	293
	%	24.2	18.9	20.0	27.1	32.5	26.9	24.2
2004年	n	1112	161	251	395	431	234	282
	%	20.5	14.9	15.5	21.5	24.6	21.4	18.4
2008年	n	1027	110	199	351	339	243	254
	%	13.0	3.6	13.6	13.7	19.8	15.2	13.4
2012年	n	2127	208	412	690	659	424	462
	%	11.6	6.7	9.0	13.5	12.4	17.0	10.8
χ^2 検定1		p<0.01	p<0.01	p<0.01	p<0.01	p<0.01	p<0.01	p<0.01
χ^2 検定2		ns	p<0.01	p<0.05	ns	ns	p<0.01	ns
		産婦人科	精神科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	その他
2000年	n	187	101	128	75	88	84	250
	%	26.2	32.7	22.7	38.7	27.3	33.3	21.6
2004年	n	179	113	139	84	86	108	263
	%	26.3	22.1	20.9	26.2	17.4	18.5	17.5
2008年	n	152	91	114	68	94	102	280
	%	17.8	23.1	16.7	19.1	13.8	16.7	12.1
2012年	n	263	198	205	134	211	228	500
	%	11.4	17.7	7.8	17.9	10.9	11.8	12.4
χ^2 検定1		p<0.01	p<0.05	p<0.01	p<0.01	p<0.01	p<0.01	p<0.01
χ^2 検定2		ns	p<0.05	p<0.05	ns	ns	ns	ns

χ^2 検定1: 年次変化の有意性。 χ^2 検定2: 2012年の診療科の有意性。

表4 診療科別の喫煙率の推移 (女性)

		内科	呼吸器科	循環器科	消化器科	外科	整形外科	小児科
2000年	n	538	49	64	66	23	13	270
	%	6.9	2.0	3.1	9.1	13.0	7.7	8.1
2004年	n	528	39	55	82	14	19	238
	%	4.4	0.0	5.5	2.4	7.1	10.5	1.7
2008年	n	475	32	40	68	17	19	216
	%	4.0	3.1	0.0	5.9	0.0	10.5	1.4
2012年	n	506	50	52	56	19	10	168
	%	2.4	2.0	3.8	0.0	10.5	10.0	2.4
χ^2 検定1		p<0.01	ns	ns	ns	ns	ns	p<0.01
χ^2 検定2		ns	ns	ns	ns	p<0.05	ns	ns
		産婦人科	精神科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	その他
2000年	n	104	59	135	3	188	73	98
	%	3.8	3.4	5.9	0.0	8.5	6.8	7.1
2004年	n	80	54	126	6	170	69	104
	%	7.5	5.6	7.9	33.3	5.9	2.9	4.8
2008年	n	96	70	109	2	167	54	132
	%	12.5	5.7	2.8	0.0	6.6	1.9	4.5
2012年	n	107	74	124	2	154	62	140
	%	4.7	5.4	1.6	0.0	4.5	0.0	2.9
χ^2 検定1		ns	ns	ns	ns	ns	ns	ns
χ^2 検定2		ns	ns	ns	ns	ns	ns	ns

χ^2 検定1: 年次変化の有意性。 χ^2 検定2: 2012年の診療科の有意性。

表5 毎日喫煙する人の1日当たりの喫煙本数(単位:%)

	1-10本	11-20本	21-30本	31本以上	全体
男性					
2004年 (n=442)	24.7	54.3	11.8	9.3	100.0
2008年 (n=265)	36.6	50.6	6.0	6.8	100.0
2012年 (n=450)	37.3	50.2	6.4	6.0	100.0
χ^2 検定(3×4): p<0.01					
女性					
2004年 (n=45)	46.7	44.4	8.9	0.0	100.0
2008年 (n=42)	50.0	45.2	4.8	0.0	100.0
2012年 (n=26)	53.8	42.3	3.8	0.0	100.0
χ^2 検定(3×3): ns					

毎日喫煙する人を選択して解析した。
無回答者は除外して集計した。

表6 就労状況と喫煙率

	喫煙率、%			
	男性	p値	女性	p値
勤務状況		0.13		0.77
運営・経営している	12.0		2.8	
勤務している	13.5		3.1	
所属施設		0.06		0.74
診療所	11.8		2.9	
病院	14.1		3.3	
その他	11.0		1.6	
夜勤当直		<0.01		0.49
まったくない	11.5		2.5	
数ヶ月に1回	10.1		1.6	
1ヶ月に1回	13.3		4.6	
1ヶ月に2~3回	14.8		5.2	
1ヶ月に4~7回	15.6		5.1	
1ヶ月に8回以上	18.7		2.8	

表7 休日取得・労働時間と喫煙率

	喫煙率、%			
	男性	p値	女性	p値
最近1ヶ月間の休日の取得		0.03		<0.01
4日未満	15.4		7.1	
4日以上6日未満	13.5		1.3	
6日以上8日未満	12.5		2.9	
8日以上10日未満	11.7		4.8	
10日以上	9.9		1.2	
最近1ヶ月間の労働時間/日		0.30		0.05
6h未満	9.6		0.0	
6h以上8h未満	13.1		2.7	
8h以上10h未満	12.7		4.4	
10h以上12h未満	13.7		2.0	
12h以上	13.9		2.2	

表8 生活習慣と喫煙率

	喫煙率、%			
	男性	p値	女性	p値
飲酒習慣		<0.01		0.03
まったく飲まない	11.3		1.8	
週に6回以下	11.5		2.9	
毎日飲酒する	15.8		6.6	
運動習慣		<0.01		0.31
まったくない、めったにない	14.9		2.4	
時々	12.9		2.7	
しばしば、毎日	9.6		4.3	
睡眠時間		0.72		0.81
5時間未満	11.4		3.3	
5時間以上6時間未満	13.0		3.1	
6時間以上7時間未満	13.1		3.2	
7時間以上8時間未満	12.1		2.4	
8時間以上	11.2		1.1	

表9 メンタルヘルスと喫煙率

	喫煙率、%			
	男性	p値	女性	p値
日常生活が楽しくない		0.07		0.19
なし	12.3		2.7	
あり	15.2		4.8	
気が重くて落ち込む		0.42		0.85
なし	12.8		3.0	
あり	11.9		2.8	
大きいストレス		0.47		0.40
なし	12.4		2.8	
あり	13.5		4.1	
不眠症状		0.36		0.39
なし	12.3		2.8	
あり	13.5		3.9	

表10 医師の喫煙率の国際比較

国名	喫煙率(%)		調査年	文献
	男性	女性		
米国	3		1991	JAMA 1994;271:1273-1275
ニュージーランド	5	5	1996	NZ Med J 1998;111:102-5
フランス	34	25	1998	Eur J Public Health 2005;15:33-8
イタリア	25	23	1999	J Epidemiol Community Health. 2000;54:320
フィンランド	22	9	2001	Eur J Public Health 2004;14:201-3
スイス	13	11	2002	BMJ Public Health 2007;7:5
エストニア	25	11	2002	Public Health 2005;119:390-9
ギリシア	40	37	2003	Public Health 2007;121:333-40
日本	12.5	2.9	2012	本調査

表11 国民の喫煙率と医師の喫煙率の比較

		喫煙率(%)	
		男性	女性
厚生労働省	国民健康・栄養調査		
	2000年	47.4	11.5
	2010年	32.2	8.4
日本たばこ	全国喫煙者率調査		
	2000年	53.5	13.7
	2011年	36.0	12.0
日本医師会	会員の喫煙率調査		
	2000年	27.1	6.8
	2012年	12.5	2.9

結果要約(1)

- 2012年の喫煙率：
 - 男性医師12.5% 女性医師2.9%
- 喫煙率は2000年の調査開始時に比べて男女ともに有意に低下した。
- ニコチン依存者率は男性において2000年の調査開始時に比べて有意に低下した。
- 男性では、ほぼ全ての年齢階級で喫煙率の有意な低下が認められた。
- 女性では、40歳代、50歳代、70歳以上で喫煙率の有意な低下が認められた。

結果要約(2)

- 男性では、全ての診療科で喫煙率の有意な低下が認められた。
- 女性では、サンプル数の多い、内科、小児科で喫煙率の有意な低下が確認された。
- 男性の毎日喫煙者において、喫煙本数の減少傾向が認められた。
- 医師の喫煙に陽性に関連する要因は男性、60歳代、月4回以上の夜勤・当直、毎日の飲酒習慣、運動習慣がないことであった。

結論

- 日本医師会員の喫煙率は男女ともに減少している。
- 喫煙率の減少は、男性では、ほぼ全ての年齢階級、全ての診療科で観察された。
- 本研究結果を踏まえた上で、日本医師会による喫煙防止啓発活動が益々、推進されていくことが期待される。

平成24年

日本医師会会員「喫煙とその関連要因に関する調査」

日本医師会では平成12年、16年および20年に喫煙対策を目的に日本医師会会員に対して喫煙に関する調査を実施致しました。また平成15年には医師や医療関係者の禁煙啓発を推進するために「禁煙日医宣言」を行い、禁煙推進活動に取り組んでおります。このような中で、さらに国民の健康増進への貢献を目的として、会員の方々の喫煙に関する意識、喫煙状況および喫煙関連要因（喫煙と他の生活習慣やメンタルヘルスとの関連性が指摘されています）を把握するために、前回に引き続き会員を対象に「喫煙とその関連要因に関する調査」を行うことと致しました。調査票を受け取られた会員におかれましては調査にご協力下さいますようお願い申し上げます。お答えいただいた内容につきましては、個人及び所属される医療機関のプライバシーを守り、結果の公表は集計の形で行います。なお、本調査票は、日本医師会の全会員の中から無作為に抽出させて頂きました。

◆記入上の手引き：

1. 調査票は一人ひとりに郵送いたしますので、ご自身のことをお答え下さい。
2. 調査票は記入後、無記名の小封筒に入れて密封し、さらにそれを日本医師会宛の返信用中封筒に入れて、投函して下さい。
3. 日本医師会では責任を持って開封し、調査票入り小封筒と返信用中封筒を別々にして保管し、誰が書いたか分からないようにしてから集計いたします。

*この方法によりますと調査票を提出した方の氏名は確認できますが、それぞれの調査票につきまして誰が書いたか不明のまま解析できるものです。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、以上よろしくお願いいたします。

● 日本医師会

〒113-8621

東京都文京区本駒込 2-28-16

担当常任理事：今村 聡

本調査につきまして質問のある方は下記までお願いします。

日本医師会地域医療第三課

TEL 03-3942-8181、FAX 03-3946-2684

〈協力〉大井田隆 日本大学医学部公衆衛生学分野 教授

TEL 03-3972-8111 (内線 2272)

下記の問いにあてはまる答えの番号に○をつけ、()の中は具体的に記入して下さい。

- 1 今までに1本でもたばこを吸ったことがありますか？
 1. いいえ →12からお答え下さい
 2. はい→はじめて吸ったのは(歳頃)
- 2 6か月以上にわたって毎日たばこを吸っていたことがありますか？
 1. いいえ
 2. はい →習慣になったのは(歳頃)
- 3 現在たばこを吸いますか？
 1. 毎日吸う()本位
 2. 時々吸う程度
 3. 全く吸わない →やめたのは(歳頃)
- 4-1 たばこを吸い始めた動機は何ですか？
あてはまるものにはいくつでも○をつけて下さい。
 1. 親(父または母)が吸うため
 2. 友達が吸うため
 3. 兄弟が吸うため
 4. ストレス解消のため
 5. テレビ・広告などで見たため
 6. その他()
- 4-2 3で「たばこをやめた」方のみ、禁煙をした理由は何ですか？あてはまるものにはいくつでも○をつけて下さい。
 1. 健康上良くないから
 2. 病気をしたため
 3. 職業倫理上良くないから
 4. 日常診療や患者指導上支障を来したから
 5. 家族・友人から苦情が出たため
 6. その他()

→12からお答え下さい

- 5 起床して何分後にたばこを吸いますか？ 1. 30分以降 2. 30分以内
- 6 禁煙車や図書館などのように喫煙が禁じられている場所で禁煙するのはとても難しいと感じますか？ 1. いいえ 2. はい
- 7 何時に吸うたばこが一番やめるのが難しいですか？ 1. 朝の最初の一服以外の時 2. 朝の最初の一服
- 8 他の時間帯に比べ午前中により多く喫煙しますか？ 1. いいえ 2. はい
- 9 ほとんど1日寝ているような病気の時でも喫煙しますか？ 1. いいえ 2. はい
- 10 どの銘柄のたばこを吸いますか？ 1. 低ニコチン 2. 中ニコチン 3. 高ニコチン
- 11 どのくらいの頻度で深く吸入しますか？ 1. 決してない 2. ときどき 3. いつも
- 12 医師という立場上、たばこを吸うべきではないと思いますか？ 1. いいえ 2. はい 3. わからない
- 13 所属する病院・診療所・機関ではどのような喫煙対策を行っていますか？ 1. 何もしていない 2. 敷地内に喫煙所を設定している 3. 敷地内を全面禁煙にしている 4. その他()
- 14 患者の喫煙についてどう思いますか？ 1. 疾患を持っているので吸うべきではない 2. 疾患によっては吸ってもよい 3. 患者の自由にゆだねるべきである 4. わからない
- 15 外来の新患者に対して喫煙歴を問診していますか？ 1. 必ず喫煙歴を聞いている 2. 必要に応じて聞いている 3. 喫煙歴を聞いていない 4. 新患者の診療をしていない 5. その他()
- 16 治療上禁煙が必要な患者には禁煙を指導しますか？ 1. 5分以上かけて指導する 2. 3～5分程度で指導する 3. 3分未満で指導する 4. 指導しない →18からお答え下さい 5. 診療していない、その他 →18からお答え下さい
- 17 どのような禁煙指導を行っていますか？
あてはまるものにはいくつでも○をつけて下さい。
1. 患者に喫煙の危険性を具体的に説明している
2. 患者にたばこをやめる助言のみを行っている
3. 具体的に患者がたばこをやめるために目標の日時を設定し診療・指導に臨んでいる
4. 患者に教材を与え、患者自身で禁煙できるように指導している
5. 専門医を紹介している
6. 禁煙補助剤(ガム、パッチ、内服薬等)を処方している
7. 禁煙の進捗をチェックするための定期的な受診日を設けている
8. その他()

18 患者に禁煙のカウンセリングを行うときの障害は何ですか？あてはまるものにはいくつでも○をつけて下さい。

1. 時間がかかる
2. カウンセリングが診療報酬で十分に保障されていない
3. 喫煙問題は自分(医師)には関係ない
4. 喫煙問題について十分な教育を受けていない
5. 成功したケースを見たことがないため無駄である
6. 患者がはじめから指導を拒否している
7. 特に障害はない
8. その他()

19-1 アルコール類をどのくらいの頻度で飲みますか？

1. まったく飲まない
2. 週1回以下
3. 週2-4回
4. 週5-6回
5. 毎日飲む

19-2 1回あたりに飲むアルコール類の量はどのくらいですか。
(ビール中びん1本と、日本酒1合、焼酎0.5合、ワイン2杯は、ほぼ同じアルコール量と換算)

1. ビールに換算してコップ1杯程度(少量)
2. ビールに換算して中びん1本程度
3. ビールに換算して中びん2本程度
4. ビールに換算して中びん3本以上

20 過去1か月間における1日の平均労働時間はどの位ですか？ 平均()時間 / 日

21 過去1か月間にとれた休日は、どのくらいでしたか？ ()日

22 夜勤・当直をしていますか？

1. まったくしていない
2. 数か月に1回位ある
3. 1か月に1回位ある
4. 1か月に2~3回位ある
5. 1か月に4~7回位ある
6. 1か月に8回以上ある

23 意識して運動をしていますか？

1. まったくしていない
2. めったにしていない
3. 時々している
4. しばしばしている
5. 毎日している

24 いつもとっている睡眠で休養が充分とれていると思いますか？

1. 充分とれている
2. おおむねとれている
3. あまりとれていない
4. まったくとれていない
5. わからない

25 夜、眠りにつきにくいことはありますか？

1. まったくない
2. めったにない
3. 時々ある
4. しばしばある
5. 常にある

26 夜、眠ってから目が覚めてしまい、もう一度眠ることが困難なことがありますか？

1. まったくない
2. めったにない
3. 時々ある
4. しばしばある
5. 常にある

27 朝早く目が覚めてしまい、もう一度眠ることが困難なことがありますか？

1. まったくない
2. めったにない
3. 時々ある
4. しばしばある
5. 常にある

28 眠るために睡眠薬や安定剤などの薬を使うことがありますか？

1. まったくない
2. めったにない
3. 時々ある
4. しばしばある
5. 常にある

29 1日の睡眠時間は平均してどのくらいですか？ 平均 () 時間 () 分

- 30 昼間、眠ってはいけないうきに起きて
いられないことがありますか？
- | | |
|-----------|-----------|
| 1. まったくない | 2. めったにない |
| 3. 時々ある | 4. しばしばある |
| 5. 常にある | |

次の31～35においては、過去1か月間について答えて下さい。

- 31 いつもより日常生活を楽しく送ることが
できましたか？
- | | |
|-----------|----------------|
| 1. できた | 2. いつもと変わらなかった |
| 3. できなかった | 4. まったくできなかった |

- 32 いつもより気が重くて落ちこむことは
ありましたか？
- | | |
|-------------|------------|
| 1. まったくなかった | 2. あまりなかった |
| 3. あった | 4. たびたびあった |

- 33 不満、悩み、苦勞などによるストレスが
ありましたか？
- | | |
|-------------|------------|
| 1. まったくなかった | 2. あまりなかった |
| 3. 多少あった | 4. 大いにあった |

- 34 ストレスがあったときの対処法は
次のうちどれですか？
あてはまるものには
いくつでも○をつけて下さい。
1. 積極的に問題の解決に取り組む
 2. 体を動かして運動する
 3. 趣味を楽しんだりリラックスする時間をとる
 4. テレビを見たり、ラジオを聴く
 5. 家族や友人に悩みを聞いてもらう
 6. 解決を諦めて放棄する
 7. 我慢して耐える
 8. なんとかなると楽観的に考えようと努める
 9. 刺激や興奮を求める
 10. 酒を飲む
 11. たばこを吸う
 12. 食べる
 13. 特にない
 14. その他 ()

- 35 仕事上、ミスをしそうになり
ヒヤリ、ハットしたことがありましたか？
- | | |
|-------------|------------|
| 1. まったくなかった | 2. あまりなかった |
| 3. あった | 4. たびたびあった |

- 36 性別を教えてください。
- | | |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

- 37 年齢を教えてください。
- () 歳

- 38 専門の診療科はどれですか？
あてはまるものにはいくつでも○を
つけて下さい。
- | | | |
|-----------|------------|---------|
| 1. 内科 | 2. 呼吸器科 | 3. 消化器科 |
| 4. 循環器科 | 5. 外科 | 6. 整形外科 |
| 7. 小児科 | 8. 産婦人科 | 9. 精神科 |
| 10. 皮膚科 | 11. 泌尿器科 | 12. 眼科 |
| 13. 耳鼻咽喉科 | 14. その他() | |

- 39 勤務形態はどれですか？
- | | |
|------------------|-----------|
| 1. 自分で運営(経営)している | 2. 勤務している |
|------------------|-----------|

- 40 所属する機関はどれですか？
- | | | |
|--------|-------|-----------|
| 1. 診療所 | 2. 病院 | 3. その他() |
|--------|-------|-----------|

これで終了です。ご協力ありがとうございました。記入もれがないかご確認下さい。